

2020年4月7日

鹿児島大学病院 呼吸器内科へ受診歴のある  
気管支拡張症/細気管支炎合併難治性喘息の患者さんへ

( 医学系研究に関する情報 )

鹿児島大学病院呼吸器内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

気管支拡張症合併難治性喘息の実態調査

【研究機関】

鹿児島大学病院 呼吸器内科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 呼吸器内科

教授 井上博雅

【研究の目的】

気管支喘息の合併病態として気管支拡張症や細気管支炎があり喘息の難治化に関わりますが、本邦におけるその頻度や治療実態は不明です。本検討では、気管支拡張症/細気管支炎合併難治性喘息の頻度や病型、病態について全国調査を行うことでその実態を明らかにし、適切な管理につなげることを目的とします。

【研究の方法】

日本呼吸器学会認定・関連施設、日本アレルギー学会教育研修施設において2015年1月1日～2019年9月30日に受診歴のある気管支拡張症/細気管支炎合併難治性喘息患者について、施設担当医師に後ろ向きのアンケート調査

を行います。

【対象となる患者さん】

気管支拡張症/細気管支炎合併難治性喘息の患者さんです。中枢性の気管支拡張を呈するアレルギー性気管支肺真菌症の患者さんも含まれます。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

収集させていただく項目は、性別、診断時年齢、既往歴、併存症、喫煙歴、治療内容、症状などの因子、血液データ、呼気 NO、呼吸機能、喀痰情報、画像所見等です。氏名や住所は収集いたしません。診療を受けた施設で匿名化された後、情報は京都大学医学部附属病院呼吸器内科（研究責任者：松本久子）へ提供されます。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

本研究は日本呼吸器学会学術部会研究費、ノバルティスファーマ社および運営費交付金により実施しています。本研究では関連企業等に対する経済的利益は生じません。また、研究協力者の皆様の個人情報、臨床情報、検査結果、質問調査の結果など、研究の結果から得られる個人のデータは ノバルティスファーマ社には共有されません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 呼吸器内科

教授 井上博雅

助教 町田健太郎

電話 099-275-6481      FAX 099-275-6482